

GALLERY SEKI RYU

ギャラリー 石 榴

榎本 和子 Kazuko Enomoto

- 1930年 兵庫県生まれ
- 1949年 美術文化協会に入選
- 1951年 美術文化協会会員となる。この年、会友・会員の懇親会で阿部展也を知り、のちに瀧口修造を紹介される
- 1953年 瀧口の推薦で榎本和子個展（タケミヤ画廊）を開催
- 1955年 「国際水彩画ビエンナーレ」（ニューヨーク、ブルックリン美術館）に出品、2点がブルックリン美術館買上げとなる
- 1957年 養清堂画廊で開催された親友、福島秀子との二人展にて、初めて合板に油彩でモノプリントした作品を発表
女流版画協会に参加
第2回女流版画会展に油彩水彩混合のモノプリント作品を出品
- 1958年 個展（養清堂画廊）で和紙に油彩のモノプリント作品出品
第2回シェル美術賞（神奈川県立近代美術館）で佳作賞
- 1960年 第2回みずゑ賞選抜作家展（松屋・銀座）出品
- 1960~61年 ロックフェラー財団の支援により来日したアーサー・フローリーの石版画工房で指導を受ける。
- 1964年 東野芳明と結婚し制作から遠ざかるが、1970年に離婚
- 1970年代 デューラーの多面体に着想した立体作品、数理パズルを発表するようになる
- 1979年 論文「デューラーの多面体に憑かれて」発表。「黄金比の八面体」をクリスタルガラス塊で作ри、レーザー光で透過する実験を行う
- 1991年 病に倒れた旧友福島秀子の作品整理等、個展開催（佐谷画廊、1997年）を支える
- 1997年 自身も「榎本和子展：1987-1989年」（佐谷画廊）でアクリルによる絵画を発表
- 2019年 逝去

■ 主な個展

- 1998年 『無限』のヴィジョン・8面体 A. デューラー〈メレンコリア〉 佐谷画廊、東京
1997年 「榎本和子展・1987-89」 佐谷画廊、東京
1958年 「榎本和子個展」 養清堂画廊、東京
1957年 「榎本和子・福島秀子二人展」 養清堂画廊、東京
1955年 「榎本和子個展」 美松書房画廊、東京
1954年 「榎本和子個展」 朝日ギャラリー、東京
1953年 「榎本和子個展」 タケミヤ画廊、東京（1954年にも開催）

■ 主なグループ展

- 2025-2026年 「アンチ・アクション 彼女たち、それぞれの応答と挑戦」 豊田市美術館、愛知
／東京国立近代美術館、東京
2017年 「芥川紗織と『前衛』の女性」 ギャラリー石榴、東京／長野
2006年 「詩人の眼・大岡信コレクション」 三鷹市美術ギャラリー、東京
2005年 「前衛の女性 1950-1975 展」 栃木県立美術館、栃木
2000年 「作品を読むく足で読む、耳で読む、画面で読む」 板橋区立美術館、東京
1999年 「脱・『現代美術教養論』」 板橋区立美術館、東京
1998年 「草月とその時代 1945-1970」 芦屋市立美術博物館、兵庫
1996年 「1953年ライトアップー新しい戦後美術像が見えてきた」 目黒区美術館、東京
1992年 「新収蔵作品展」 板橋区立美術館、東京
1990年 「東京アヴァンギャルドの森・1946-1956 展」 板橋区立美術館、東京
1985年 「子どもと親の美術館' 85ーリズムをみるー」 北海道立近代美術館、北海道
1982年 「第1回現代芸術祭ー瀧口修造と戦後美術」 富山県立近代美術館、富山
1976年 「' 76 国際コンピュータ・アート展」 東京銀座ソニービル 8階ホール、東京
1973年 「ー20年の100人展ー画廊創立20周年記念」 養清堂画廊、東京
1960年 「第2回みづゑ賞選抜作家展」 銀座松屋、東京
1958年 「第2回シェル美術賞展」 神奈川県立近代美術館、神奈川
1957年 「女流版画会展」 養清堂画廊、東京
1956年 「第8回京都美術懇話会」 京都大丸、京都
1955年 「ブルックリン国際水彩画展・日本出品国内展示会」 ブリジストン美術館、東京
「第18回国際水彩画ビエンナーレ」 ブルックリン美術館、ニューヨーク
「第2回朝日新人展」 京都高島屋、京都（1956年にも出品）

1950年「第4回美術団体連合展」東京都美術館、東京

1949年「第9回美術文化展」東京都美術館、東京（1950、1951にも出品）

■ コレクション 50音順

板橋区立美術館、東京

東京国立近代美術館、東京

■ 参考文献

「版画芸術 208号 特集 女性版画家のパイオニアたち」阿部出版、2025年

「アンチ・アクション 彼女たち、それぞれの応答と挑戦」展 図録、青玄社、2025年

「前衛の女性 1950-1975」栃木県立美術館、2005年

「第18回 オマージュ 瀧口修造展 榎本和子『無限のヴィジョン・8面体』A. デューラー
<メレンコリア I >」佐谷画廊、1998年